

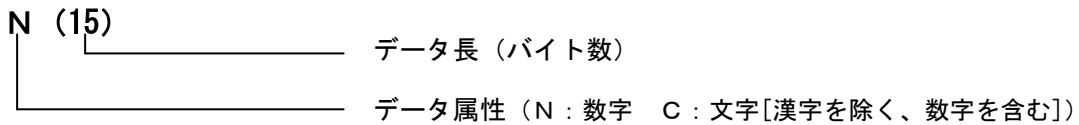
13.振込入金明細ファイル（CSV形式）

- (a) 基本事項
振込入金明細ファイル（CSV形式）各表の基本事項を示す。

表1 レコードフォーマットの例

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	2：データレコード	
2	支店名	C (15)	支店カナ名称		
3	ダミー	C (4)	未使用		

・「データ長」欄の見方



(b) 振込入金明細ファイル（CSV形式）のファイルフォーマット

ヘッダ レコード	改 行	データ レコード1	改 行	データ レコードN	改 行	トレーラ レコード	改 行	エンド レコード	改 行
←可変長→	2 バ イ ト	←可変長→	2 バ イ ト		←可変長→	2 バ イ ト	←可変長→	2 バ イ ト	←可変長→	2 バ イ ト

図1 CSV形式のファイル形式

【注意事項】

- ・本ファイルフォーマットはCSV形式とし、項目区切りはカンマ（,）、レコード単位に改行（CRLF）を入れる。
- ・文字コードは、S-JISコード（機種依存文字を除く）のみとなる。詳細は「付録2. 機種依存文字」参照のこと。
- ・「取得」、「一括取得」とともに、本ファイルは「ヘッダレコード」から「エンドレコード」までとする。
- ・ダミーエリアは0バイト文字として出力する。
- ・データ長によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除する。なお、全角スペースは削除対象外とする。

(c) 振込入金明細ファイル（GSV形式）のレコードフォーマット

表2 ヘッダレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	1: ヘッダレコード	
2	種別コード	N (2)	業務種別	01: 振込入金通知	
3	コード区分	N (1)	文字コード種別	0: JIS	
4	作成日	N (6)	ファイル作成日 (和暦)	YYMMDD	
5	勘定日 (自)	N (6)	最古の勘定日 (自) (和暦)	YYMMDD	
6	勘定日 (至)	N (6)	勘定日 (至) (和暦)	YYMMDD	
7	銀行コード	N (4)	金融機関コード		
8	銀行名	C (15)	金融機関名		
9	支店コード	N (3)	支店コード		
10	支店名	C (15)	支店名		
11	預金種目	N (1)	科目	1: 普通預金 2: 当座預金	
12	口座番号	N (7)	口座番号		
13	口座名	C (40)	口座名		
14	ダミー	C (0)	未使用		

表3 データレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	2: データレコード	
2	照会番号	C (6)	照会番号		
3	勘定日	N (6)	勘定日 (和暦)	YYMMDD	
4	起算日	N (6)	入金の起算日 (和暦)	YYMMDD	
5	金額	N (10)	金額		
6	うち他店券金額	N (10)	入金額中の他店券金額		
7	振込依頼人コード	C (10)	振込依頼人コード		
8	振込依頼人名	C (48)	振込依頼人名		
9	仕向銀行名	C (15)	仕向金融機関名		
10	仕向店名	C (15)	仕向支店名		
11	取消区分	C (1)	取消区分	1: 取消	(注1)
12	EDI情報	C (20)	EDI情報		
13	ダミー	C (0)	未使用		

注1 省略値の場合、全桁に”0”が設定される。

振込入金明細照会[全銀]業務

表 4 トレーラレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	8 : トレーラレコード	
2	振込合計件数	N (6)	振込合計件数		
3	振込合計金額	N (12)	振込合計金額		
4	取消合計件数	C (6)	取消合計件数		
5	取消合計金額	C (12)	取消合計金額		
6	ダミー	C (0)	未使用		

表 5 エンドレコードのレコードフォーマット

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	備考
1	データ区分	N (1)	レコード種別	9 : エンドレコード	
2	ダミー	C (0)	ダミー		